Second Harvest Japan

より良い未来に
つながる社会のために

マクジルトン・
チャールズ
CEO / 創立者

みんなに十分な食べ物を
People have enough food

台東区日本堤２丁目

山谷

山谷泪桥、ここは山谷の中心地点である。あしたのジョーの丹下拳闘クラブもここにあり、かつては労働者が気軽にくらせ、仕事にありつける人情の街であったのだが、近年の構造不況の波をまともにかぶったドヤ街では、収入の道が途絶えた大勢の人間が、公園や道路上で野宿する日々が続いている。

早朝に、角を曲がった瞬間、顔中血だらけの男がころがっている。頬がかすかにピクリと動く。モガキ（ゆすり・たかり）に襲われたものだろうか、ここ山谷では道路に人間が血だらけで倒れていても、だれもふりむかないほどに、疲れきっている。

昨年、山谷地区での路上死亡者は、260人だった。私はこの、山谷ドヤ街の困窮している現状に目をむけていきたい。

森田一朗[写真・文]

もりた・いちろう●1939年東京生まれ。写真家。岩波書店のグラフィック・レポートなどの制作に参加するかたわら、30数年にわたって東京の街の変貌と、サーカス・見世物等の大衆芸能を追い続けている。

みんなに十分な食べ物を
People have enough food

フードバンク活動のエッセンス

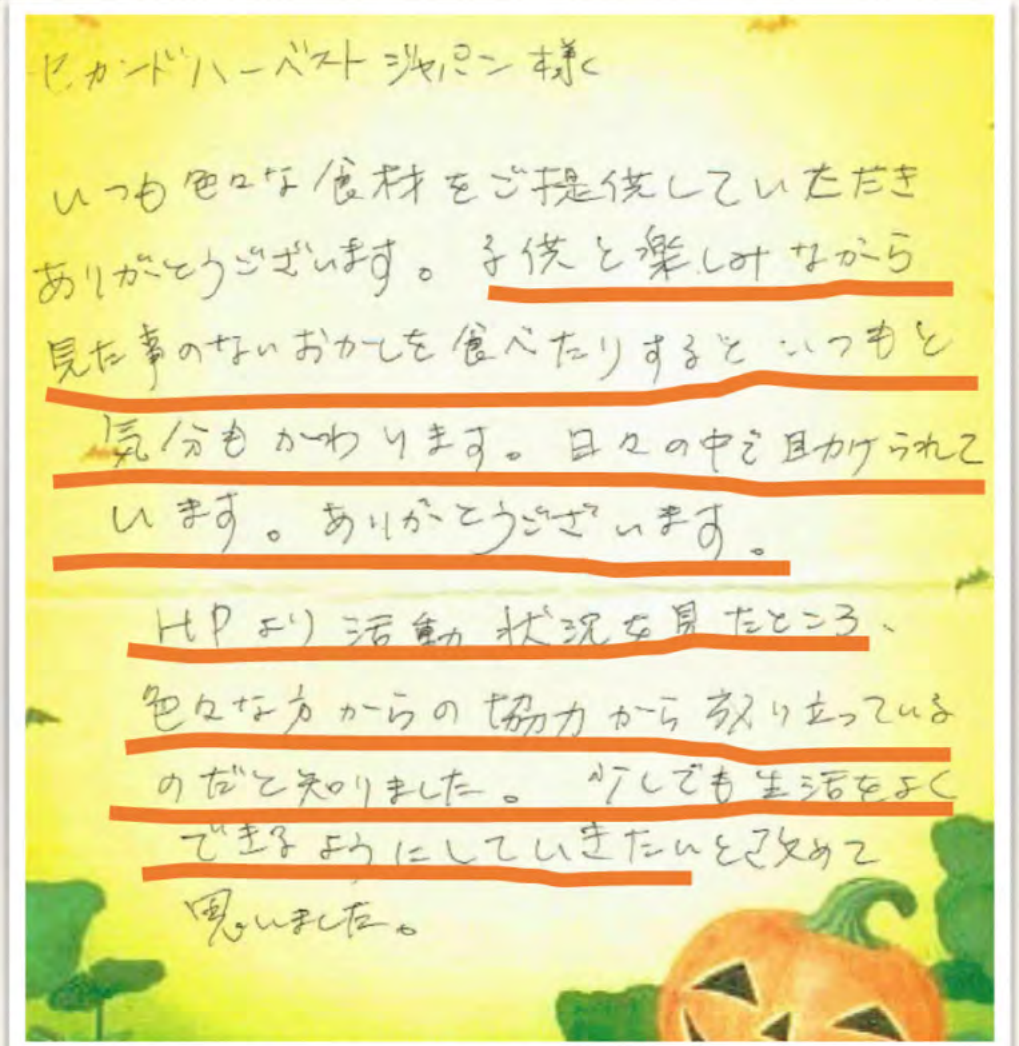
- 対等な関係
  - 「支援する→支援される」の一方通行ではなく、お互いが対等なパートナー
  - 寄付する方と２hiの対等な信頼関係が、２hjと食品を受け取る方との対等な関係につながる

フードバンク活動のエッセンス

- 食べ物の持つ力は、お腹を満たすだけではなく、前向きな気持ちを生み出す

食べ物の力：食品を受け取った方からのメッセージ

- 気分転換になり、前向きな気持ちや感謝の気持ちが湧いてくる。そして、他者や社会への興味・関心につながる
- 応援をしてくれる人の存在が生活を後押ししてくれる

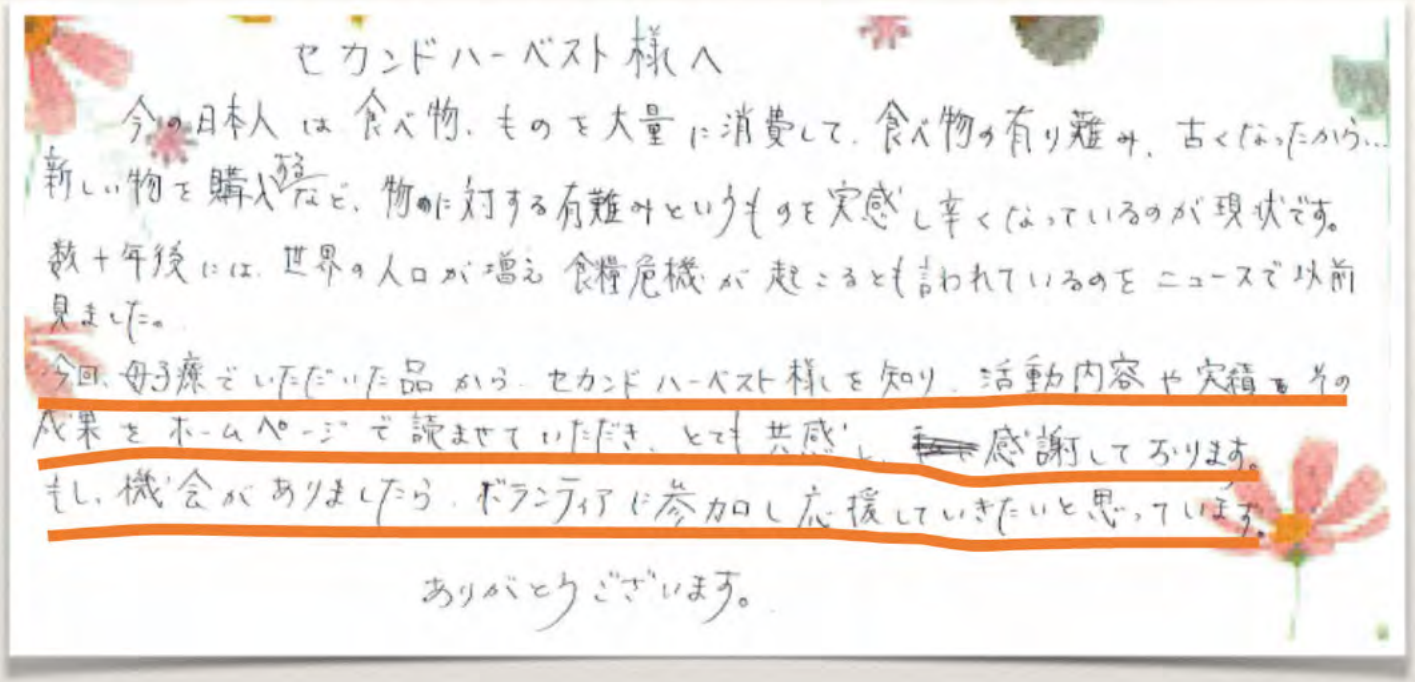

セカンドハーベスト ジャパン様

いつも色々な食材をご提供していただき
ありがとうございます。子供と楽しみながら
見た事のないおかしを食べたりすると いつもと
気分もかわります。日々の中で助けられて
います。ありがとうございます。

HPより活動状況を見たところ、
色々な方からの協力から成り立っている
のだと知りました。少しでも生活をよく
できるようにしていきたいと改めて
思いました。

母子生活支援施設の入居者①

食べ物の力：食品を受け取った方からのメッセージ



セカンドハーベスト様へ

今の日本人は食べ物、ものを大量に消費して、食べ物の有り難み、古くなったから…新しい物を購入するなど、物に対する有難みというものを実感し辛くなっているのが現状です。

数十年後には、世界の人口が増え食糧危機が起こるとも言われているのをニュースで以前見ました。

今回、母子寮でいただいた品から、セカンドハーベスト様しを知り、活動内容や実績をその成果をホームページで読ませていただき、とても共感し、感謝しております。

もし、機会がありましたら、ボランティアに参加し応援していきたいと思っています。

ありがとうございます。

母子生活支援施設の入居者②

- 食品を受け取った喜びや感謝の気持ちが、「活動への興味」「社会への主体的な関わり」へ
- 「支援を受ける」のみに留まらず、人が本来持つ、前向きな気持ちを引き出す

「フルテーブル/フルフード」
Full Tables / Full of Food

- 全てのテーブルに十分な食べ物があるように
- せめて週一回、家族と共に食卓を囲んで食事をしましょう

私たちでなければ、だれがやる？
今でなければ、いつやる？

If not us, then who?
If not now, then
when?

— Hillel the Elder
— Martin Luther King Jr.

第2回孤独・孤立に関するフォーラム

多くの人は、今、目の前にある問題を見て、どうしてこうなってしまったんだと悩みます。しかし、私はそれよりも、今、目の前にはない理想を夢見ます。こうなったらいいじゃないかと問いかけるのです。

— ロバート・ケネディー

There are those who look at things the way they are and ask Why... I dream of things that never were, and ask Why not?

— Robert Kennedy

第2回孤独・孤立に関するフォーラム

www.2hj.org